

## 令和3年度事業報告

### 1 会議の開催

#### (1) 定時総会

開催日 令和3年6月3日(木)

場 所 名古屋市中区錦一丁目19番30号  
名古屋観光ホテル「桂の間」

出 席 426社(内書面決議372社、委任状23社)  
(新型コロナウイルス感染症防止の為、定款第21条に基づいて書面決議とし、役員のみでの開催とした。)

#### (2) 理事会

第1回 令和3年4月28日(水)

臨 時 令和3年6月3日(木)

臨 時 令和3年6月24日(木)

(定款第38条第3項に基づき、理事会の決議の省略の方法により、書面決議とした)

第2回 令和3年9月21日(火)

(定款第38条第3項に基づき、理事会の決議の省略の方法により、書面決議とした)

第3回 令和3年12月17日(金)

第4回 令和4年3月18日(金)

#### (3) 専門委員会等

10回開催(内、書面決議1回、労務単価研究会1回、青年部会2回、事務所移転検討部会1回)

#### (4) 支部会議

4回開催(内書面開催2回)

(新型コロナウイルス感染症の影響により、定例的な支部総会・連絡会等が中止となった。)

### 2 警備業務の適正化に関する指導及び調査研究

#### (1) 委員会、部会及び支部活動の強化

ア 総務、広報、教育、業務及び災害対策等の委員会を開催し、所掌事項の研究と協会事業の円滑な推進に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、業務委員会は書面決議とした。

イ 令和3年6月11日(金)、青年部会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、Webによる総会を開催した。

また、「警備の日」の取組みについても、街頭におけるイベント等を中止し、SD

G s 宣言の「IV 安心して暮らせる安全な社会の実現」及び「警備の日」の広報と併せ、令和3年12月10日（金）、名古屋市内の児童養護施設13施設に対して、交通安全や防犯用品の寄贈を行った。

#### ウ 事務所移転検討部会の開催、視察の実施

令和3年3月11日に設置された「協会事務所移転検討部会」の第2回会合を4月28日（水）に開催し、年内における移転に向け、候補地、視察の実施等について決定した。

なお、5月中、2回の新事務所候補地の視察を行い、現事務所に決定した。

#### エ 各支部における研修会等

(ア) 例年、年度初めに実施している、各支部における研修会・総会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

(イ) 令和3年7月6日（火）、北東支部は役員会を開催し、支部活動についての検討を行った。

(ウ) 令和3年10月18日（月）、南支部は役員会を開催し、今後の活動についての検討を行った。

(エ) 令和3年11月1日（月）、三河支部は支部幹事変更に伴う役員会を開催し、幹事候補者について検討した。

(オ) 令和3年11月18日（木）、ビルメン支部はAED講習会を開催した。

(カ) 令和3年11月19日（金）、三河支部は書面決議による臨時総会を開催し、支部幹事の推薦について審議した。

(キ) 令和3年11月24日（水）、中支部は役員会を開催して、支部活動について検討を行うと共に、中警察署長の「コロナ禍における犯罪情勢と中警察署の取組み」の講話を聴講した。

(ク) 令和3年12月2日（木）、南支部は支部報告会及び懇親会を開催した。

(ケ) 令和3年12月14日（火）、北東支部は役員会を開催して、活動報告や今後の活動について検討を行った。

(コ) 令和4年1月19日（水）、中支部は、支部研修会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

#### (2) 警備業経営者研修会及び労働安全研修会

警備業務の適正化及び企業モラルの高揚を図るため、警備業経営者研修会及び労働安全研修会を開催した。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、何れの研修会も参加人員を半数に制限して実施した。

#### ア 経営者研修会

開催日 令和3年10月7日（木）

場 所 ウィルあいち3階「大会議室」

参加者 97社、99名

内 容 講演1「笑って学ぶSDGsエンタメ講演」

SDGs 講師

マ リ カ 先 生

講演 2 「適正な警備業務の推進」

愛知県警察本部生活安全総務課課長補佐

後 藤 守 孝 氏

イ 労働安全研修会

開催日 令和 3 年 8 月 20 日(金)

場 所 ウィルあいち 3 階「大会議室」

参加者 106 名

内容 講演 1 「警備業における労災事故の現状と事故防止対策について」

愛知労働局 主任地方産業安全専門官 久 住 昌 輝 氏

講演 2 「全警協 e ラーニングの概要について」

(一社) 全国警備業協会 研修センター次長 山 本 正 彦 氏

講演 3 「新型コロナウイルス感染症について」

名古屋市中保健センター 医 師 田 邊 裕 氏

講演 4 「警備業の実態と業務中の受傷事故の防止」

愛知県警察本部生活安全総務課 係 長 小 澤 忍 氏

(3) 労務単価問題への取り組み強化

ア 例年 9 月頃に開催の業務委員会については、新型コロナウイルス感染症の影響から書面開催として、労務単価研究会の開催について検討を行い、令和 3 年 11 月 1 日(月)の開催を決定した。

イ 令和 3 年 11 月 1 日(月)、当協会会議室において、会員会社のうち、2 号警備業務業者(14 社、14 名)を対象として、国土交通省が公共工事設計労務単価の決定に資するため実施する労務調査へ適切に対応するため、労務単価研究会を開催した。

(4) スリーアップ運動の継続推進

警備業界健全発展の基盤である「イメージアップ」「料金アップ」「賃金アップ」のスリーアップ運動を継続推進した。

(5) 警備業界における人手不足への対応

ア 「厚生労働省就職氷河期世代活躍プラン」に基づき、当協会も参画する「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」会議が、令和 3 年 7 月 21 日(水)及び令和 4 年 2 月 16 日(水)に開催され、参加団体による活動事例、今後における取組予定等の情報共有を図った。

イ 令和 3 年 4 月 20 日(火)及び令和 4 年 1 月 14 日(金)、ハローワーク名古屋中主催の就職セミナーにおいて、警備の仕事に関する講演を実施した。

ウ 令和 3 年 11 月 23 日(火・祝)、愛知労働局職業安定課及びハローワーク名古屋中との共催により、会員企業 11 社が参加しての合同就職説明会を開催した。

(6) 労災事故防止活動の充実

ア 交通誘導警備員の事故防止と誘導技術の向上を図るため、新型コロナウイルス感

染症対策の万全を期して、労務委員会及び各支部長が中心となり、関係警察署の支援を受け、合計3回の安全パトロールを実施し、必要な措置を行った。

- ・ 令和3年7月29日(木) 北東支部 東警察署管内
- ・ 令和3年10月29日(金) 北東支部 犬山警察署管内
- ・ 令和3年11月17日(水) 南支部 瑞穂警察署管内

イ 全国警備業協会主唱の労働災害防止「論文・ポスター・標語」の公募等に参加した。

なお、愛知労働局及び関係団体の実施する各種労働安全衛生対策については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止又は書面決議となった。

ウ 令和4年2月18日(金)、一般社団法人名北労働基準協会等が主催する「名古屋・尾北労働災害防止大会」に参加した。

### 3 法令等の規定に基づく研修等の委託事業

#### (1) 警備員指導教育責任者等の講習

愛知県警察本部からの委託講習である警備員指導教育責任者講習等は、次のとおりであった。

なお、新型コロナウイルス感染症予防の為、受講者を1回あたり最大32人に制限して実施した。

種 別	回数	受講者	受験者	合格者	合格率
新規取得講習	10	255名	251名	132名	52.6%
	7	126名	124名	72名	58.1%
追加講習		46名	46名	37名	80.4%
	2	33名	33名	25名	75.8%
現任講習	18	454名			
	26	456名			
機械警備業務管理者講習	1	24名	24名	14名	58.3%
	1	14名	14名	11名	78.6%
合 計	33	779名	321名	183名	57.0%
	36	629名	171名	108名	63.2%

※ 下段は前年、受験者等については現任講習を除く

#### (2) 特別講習の充実強化

(一社)警備員特別講習事業センターからの委託事業である特別講習は、次のとおりであった。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、交通誘導警備業務2級(1回)、施設警備業務2級(1回)の講習を中止し、他の講習は受講者を制限して実施した。

種 別	実施回数	受講者	合格者	合格率
施設警備業務1級				
	1	40名	19名	47.5%
交通誘導警備業務1級				
	1	37名	26名	70.3%
貴重品運搬警備業務1級				
	4	195名	168名	86.2%
施設警備業務2級	5	212名	167名	78.8%
	8	476名	342名	71.8%
交通誘導警備業務2級	5	267名	182名	68.2%
	1	62名	53名	85.5%
雑踏警備業務2級	1	49名	43名	87.8%
	1	70名	63名	90.0%
貴重品運搬警備業務2級	1	74名	57名	77.0%
	15	840名	652名	77.6%
合 計	13	642名	419名	65.3%

※ 下段は前年

#### 4 警備員及び警備員指導教育責任者等の警備業務従事者に対する教育訓練並びに研修

##### (1) 集合法定教育の充実強化

##### ア 法定警備員教育の実施状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日までに実施した法定警備員教育は、次のとおりであるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止ため、受講人員を制限したことから、受講者数は前年対比で減少した。

区 分	会 員	非 会 員	計	対前年比
新任警備員教育	2,694名	148名	2,842名	-322名
	2,959名	205名	3,164名	-2,093名
現任警備員教育	3,908名 (191名)	169名 (0名)	4,077名 (191名)	+94名 (+25名)
	3,834名 (166名)	149名 (0名)	3,983名 (166名)	-257名 (-236名)
計	6,602名	317名	6,919名	-228名
	6,793名	354名	7,147名	-2,350名

※ 下段は前年、新任警備員教育は延べ人員である。

イ 職業訓練校としての新任警備員教育

平成3年4月に職業訓練校として認定を受けて以来訓練を実施しているが、令和3年度中に認定訓練校生として警備員教育を行った人員は、次のとおりであった。

新任警備員教育受講者 1,335名(昨年度 1,504名)

(内訳)施設警備業務 587名(昨年度 581名)

雑踏警備業務 757名(昨年度 923名)

※ 2日間修了者を1名として計上

(2) 警備員指導教育責任者研修会

新型コロナウイルス感染症対策の為、参加者を半数に制限して実施した。

開催日 令和3年9月24日(金)

場 所 ナディアパークデザインセンタービル11階 アートピアホール

参加者 218社、218名

内 容 講演1「警備業における防火管理」

名古屋市消防局予防課 予防係主任

内藤 陽 介 氏

講演2「インド洋津波被災地活動を経験して」

一般社団法人愛知県警備業協会専務理事

寺 倉 利 彦 氏

講演3「立入検査結果から見た警備業務の問題点と対策」

愛知県警察本部生活安全部生活安全総務課係長

小 澤 忍 氏

(3) 機械警備業務管理者研修会

開催日 令和3年11月12日(金)

場 所 愛知県警備業協会 5階 会議室

参加者 24社、30名

内 容 研修1「基地局からの指令要領」

総合警備保障(株)名古屋支社セキュリティーサービス部部长

高 浦 秀 雄 氏

研修2「迅速的確な指令業務について」「誤報の防止」

愛知県警察本部地域部通信指令課課長補佐

岩 田 崇 志 氏

研修3「適正な機械警備業務の実施について」

愛知県警察本部生活安全部生活安全総務課係長

小 澤 忍 氏

(4) 講師陣の強化充実

ア 講師体制の確立

当協会講師体制(令和3年4月1日現在)

- ・ 警備員指導教育責任者講習講師 45名

- ・ 機械警備業務管理者講習講師 10名
- ・ 特別講習講師 50名

イ 各種講師研修会

いずれの研修会も、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

- (ア) 警備員指導教育責任者講習講師研修会
- (イ) 中部地区(東海3県)特別講習講師合同研修会
- (ウ) 各種講師合同研修会

(5) 警備業に関する各種講習会への講師派遣

愛知県警察本部及び(一社)警備員特別講習事業センターから委託を受けて実施した。

ア 警備員指導教育責任者等講習

新規取得、追加、現任及び機械管理者

計 33回 派遣講師 224名

イ 特別講習

15回 派遣講師 166名

ウ 公安委員会直接検定

今年度は派遣なし。

エ 県外派遣(応援)

4回 派遣講師 8名

(6) 直前対策セミナーの開催

ア 目的

合格率の低い交通誘導業務2級の受講者を対象に、警備員の技能向上及び特別講習等の資格取得を目指し、自己啓発に努めることを目的として、事前講習後に開催。

イ 実施状況(再講習者除く)

・ 令和3年 4月12日(月)受講者	29名	合格者	19名	合格率	65.5%
・ 令和3年 5月24日(月)受講者	27名	合格者	20名	合格率	74.1%
・ 令和3年 6月9日(月)受講者	34名	合格者	25名	合格率	73.5%
・ 令和3年 9月18日(土)受講者	26名	合格者	17名	合格率	65.4%
・ 令和3年 10月8日(金)受講者	25名	合格者	16名	合格率	64.0%
・ 令和3年 11月10日(水)受講者	23名	合格者	16名	合格率	69.6%
・ 令和3年 11月13日(土)受講者	29名	合格者	20名	合格率	69.0%
合計	受講者 193名	合格者	133名	合格率	68.9%

5 警備業に関する功労者等の表彰

(1) 全国警備業協会会長表彰

ア 警備業功労者(令和3年6月9日 全警協定時総会)

- ・ 酒井法丈 豊田東海警備株式会社 代表取締役社長

イ 人命救助表彰(令和3年11月4日「警備の日」全国大会)

- ・ 羽場幹人 株式会社パルコスペースシステムズ

(2) 警察本部長・協会長連名表彰(令和3年6月3日付、表彰式は実施せず)

- ア 功労団体 3団体
- ・ 福佳株式会社
  - ・ 愛知電機株式会社
  - ・ 株式会社全日警中部空港支社

イ 功労者 3名

- ・ 豊島良治氏 ・ 水谷充宏氏 ・ 速水利行氏

ウ 教育関係等功労者 3名

- ・ 村木伸一氏 ・ 早河宏紀氏 ・ 岡本利彦氏

(3) 協会長表彰

ア 特別功労警備員等

特殊詐欺防止、迷い老人の保護等により、警備業に対する社会的評価を高め、他の警備員の模範となった2社、3件、3名の警備員をその都度表彰した。

イ 優良警備員(令和3年6月3日付、表彰式は実施せず)

警備業務に関する功労者、及び勤務成績が優秀で他の模範となる警備員98名を表彰した。

6 ホームページの運用、機関誌の発行その他広報啓発活動

(1) 「警備の日」広報の実施

ア 令和3年10月18日(月)、多発する還付金詐欺への対策として、愛知県警察本部生活安全総務課主催による「STOP! ATMでの携帯電話」運動の共同宣言運動に参加し、同日、名古屋市内の三菱UFJ銀行ATMコーナーにおいて、同運動の啓発チラシ配布に合わせ、「警備の日」広報用のクリアファイル等を配布した。

イ 令和3年12月10日(金)、青年部会は、街頭におけるイベントを中止して、当協会のSDGs宣言に鑑み、「警備の日」広報と併せて、名古屋市内の児童養護施設へ交通安全や防犯グッズを寄贈した。

(2) 機関誌等の発行

協会及び業界の広報、会員の相互啓発を目的として、「セキュリティ・アイチ」を2回(56号・令和3年8月)、(57号・令和4年1月)発行した。

また、会員に対して「愛警協だより」を計6回発行し、協会行事の開催予定等を伝達した。

(3) ホームページの運用による広報

ア トップページに「最新のニュース」「お知らせ」「警備員の活躍」などを掲載し、積極的な部外広報を実施するとともに、会員専用ページでは、部内広報の充実化、連絡通知及び情報交換に活用するなど、会員の利便性とサービス向上及び新任・現任教育、特別講習、指導教育責任者講習の開催案内、特別講習終了考査結果発表等のタイムリーな情報発信活動を実施した。

7 各種出版物等の購入斡旋

(一社)全国警備業協会発行の「法令集」等59種2,274冊、「実務警備員教育」等ビデオ・DVD等79巻、その他事故防止用具等の斡旋をした。

## 8 関係行政機関等の行う地域安全、事故防止活動等に対する協力並びに支援活動

### (1) 諸行事への参加協力

例年開催される、地域安全県民大会、暴力追放セミナー、愛知県安全なまちづくり推進協議会、愛知県万引防止対策協議会及び名古屋市交通・生活安全市民会議の行う各種街頭キャンペーン並びに愛知県中警察署の行う年末警戒活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止若しくは関係者のみによる開催となり、会議については書面開催となった。

### (2) 暴力排除活動

ア 令和3年11月19日(金)に開催された、愛知県暴力排除団体連絡会の会議に参加し、情報の共有を図った。

イ 令和3年11月30日(金)に開催された、暴力追放推進委員研修会に参加し、暴力団等反社会勢力への対策、対応要領等の研修を受けた。

ウ (公財)暴力追放愛知県民会議からのGネット「暴追あいち」を活用し、令和3年度中、「暴追あいち」を会員専用ホームページに10回掲載し、暴力追放を会員に徹底した。

### (3) 児童生徒等見守りネットワークによる見守り活動の推進

愛知県、愛知県警察、愛知県教育委員会による「児童生徒等見守りネットワーク」(平成22年4月1日構築)の構成員として、機械警備を行っている会員会社(参加26社)の協力により、児童生徒等の安全確保に向けた活動を推進し、令和3年度中、愛知県教育委員会から12回の「緊急情報」を受け、参加会社の常務を通じて児童生徒等の見守り活動を行った。

### (4) 愛知県テロ対策パートナーシップ協議会における活動

関係機関、団体及び民間事業者が相互の理解を深め、地域の安全を確保するため、継続的に連携することにより、テロの発生を未然に防止するとともに、テロ等重大事案が発生した場合における被害の拡大防止等を図ることを目的に、平成31年2月7日に結成され、当協会も参画する「愛知県テロ対策パートナーシップ協議会」は、令和3年度中対象事象も無く、具体的活動は実施しなかった。

### (5) 愛知県警察に対する特殊詐欺被害防止機器の寄贈

高齢者等を対象とした特殊詐欺被害が後を絶たず、依然として深刻な状況にあることから、社会貢献活動としての被害防止対策を目的に、令和3年4月7日(水)、愛知県警察本部生活安全部に対して、特殊詐欺被害防止機器であるコードレス電話機45台を寄贈した。

なお、令和元年6月に「特殊詐欺の被害防止に関する協定」締結後、3回目の寄贈となる。

### (6) 特殊詐欺捜査協力報奨金制度

令和3年7月1日(木)、当協会以下4団体で構成する、「愛知県特殊詐欺撲滅プロジェクトチーム」による、全国初となる「特殊詐欺捜査協力報奨金制度(だまされたふり作戦)」開始式を愛知県警察本部にて行い、同日から開始した。

なお、令和3年度中、だまされたふり作戦18件に対して同制度が適用されている。

## 9 地域防災計画等に基づく大規模災害発生時における協力及び支援活動

### (1) 中部防災推進ネットワークへの参画

令和3年5月、中部圏における業界団体間の共助を促進するため、業界団体の連携体制を構築し、行政組織等との協働を図り、広域的な災害対応の実現を目指すことを目的に、参画団体の防災活動・啓発取組の情報共有、災害時における連携に向けて提供できる経営資源の確認、発災時の情報連携・連絡体制の構築等に向けた研究・勉強会を主な活動としている「中部防災推進ネットワーク」に参画した。

令和3年度中は、5回の勉強会に参加し、当協会の災害支援活動について、制度面・訓練・東日本大震災への派遣状況等について発表を行った。

### (2) 「令和3年度愛知県・小牧市総合防災訓練」

令和3年8月29日(日)、愛知県小牧市内・小牧市総合運動場等において開催予定の、南海トラフ巨大地震を想定した「令和3年度愛知県・小牧市総合防災訓練」にあつては、馬場北東支部長、加藤災害対策等委員長及び北東支部災害支援協力隊員10名の参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

### (3) 愛知県警察本部交通部主催、「災害時における交通規制訓練」

令和3年9月1日(水)、南海トラフ巨大地震発生を想定した、緊急交通路指定路線での交通規制訓練が、名古屋市中区内・国道19号線において実施され、松本中支部長、藤田西支部長の他、中支部、西支部及び南支部の災害支援協力隊員8名が参加した。

### (4) 愛知100万人シェイクアウト訓練に参加

令和3年9月2日(木)、愛知県主催の地震の揺れから自分の命を守る為のトレーニングである「シェイクアウト訓練」に、事前講習受講生約50名が参加した。

### (5) 警備員出動要請伝達訓練の実施

令和4年1月17日(月)、愛知県警察の協力を得て、愛知県南部を震源地とする、大規模地震発生に伴う災害支援協力隊の被災地派遣を想定し、愛知県警察からの出動要請、高性能無線機及びFAXを使用して各支部への出動要請伝達、迅速な災害警備体制の構築、部隊出動等の一連の訓練を実施した。

## 10 本会の目的を達成するために必要なその他の事業

### (1) SDGsへの参画宣言

令和3年4月28日(水)に開催された令和3年度第1回理事会において、SDGsへの参画が承認され、警備員の知識及び能力の向上、警備員の処遇の向上、総合的かつ効果的な災害支援活動、安心して暮らせる安全な社会の実現及び地球環境にやさしい活動の5つを目標に取組むことを宣言し、持続可能な社会実現に向けて推進することとした。

### (2) 事務所の移転

高額な賃貸料と事業収益の先細りへの懸念、歓楽街という立地等に鑑み、令和3年3月に設置された協会事務所移転検討部会によって、その利便性や有益性、コストな

どを総合的に検討、同年 11 月 28 日に現事務所に移転が完了し翌 29 日より業務を開始した。

(3) 個人情報の適正な取扱い

個人情報保護委員会から、個人情報保護団体として認定されている(一社)全国警備業協会と連携し、個人情報の適正な取扱いを図った。

(4) 協会への加入促進と認定証更新案内の実施

協会主催の各種研修会開催、認定申請手続き相談及び警備員法定教育委託相談等の機会に、協会加入について勧誘を行い、令和 3 年度中における正会員の入退会状況については、入会 22 社、退会 8 社であった。

(5) 愛知県証紙及び諸用紙の斡旋・販売

警備員指導教育責任者講習等の受講、認定申請、その他各種申請・届出に必要な愛知県証紙及び諸用紙を斡旋・販売した。

(6) 中部地区各県警備業協会との連携

中部地区警備業協会連合会の会議を次のとおり開催したほか、中部地区警備業協会連合会事務局担当県として、各県協会及び全国警備業協会との連絡調整に努めた。

- ・ 春の会長等会議 令和 3 年 5 月 13 日(月) 愛知県  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。
- ・ 秋の会長等会議 令和 3 年 11 月 15 日(月) 石川県  
全国警備業協会会長、石川県警察本部生活安全部長等の臨席のもと、中部地区 6 県協会会長等が出席し、加賀市内のホテルで開催した。
- ・ 事務担当者会議 令和 4 年 2 月 28 日(月) 三重県  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

(7) 慶弔・傷病に対する表意

会員等の葬儀告別式に生花、香典、弔電を供えた。

(8) 各種親睦行事

会員相互の親睦を深めるため、新年交礼会、会員懇親会等について、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。